

リサイクル通信

工事現場の状況

地面の掘削が完了し、1月初旬から基礎工事に入りました。

基礎工事は1月末に完了します。

2月から、埋戻しをするとともに基礎の上に地下1階から建物をつくっていきます。



完成予想図

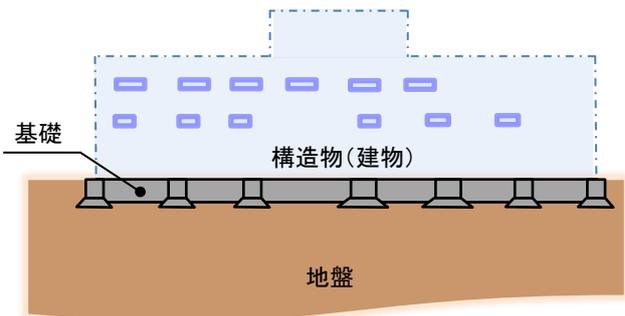
写真の方向



基礎工事とは

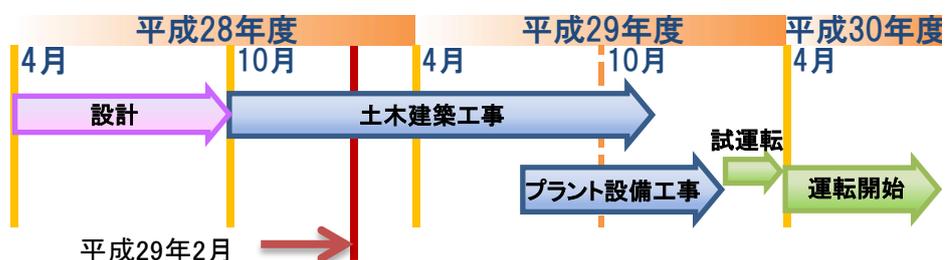
読んで字のごとく建物の土台部分となる「基礎」をつくる工事です。

「基礎」とは、構造物の荷重を地盤に伝えるために地下1階の躯体下に設ける構造部分のことをいい、鉄筋コンクリートによりつくります。



基礎工事

建設工事予定



設備紹介 その3

【可燃ごみ中継施設】 アームロール®



走行状態



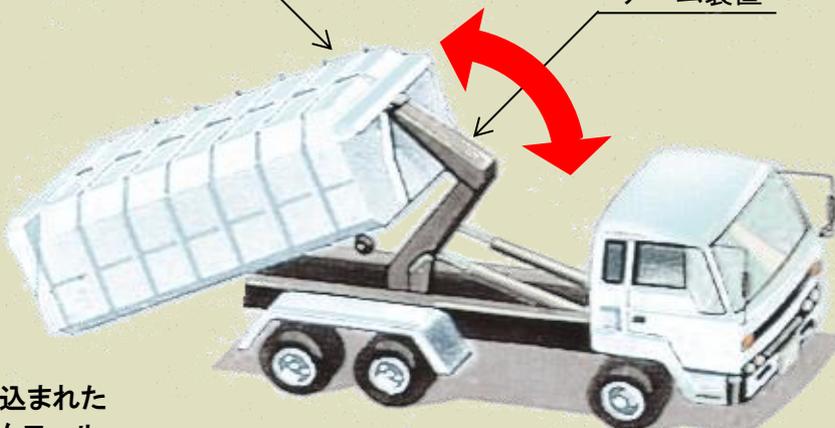
積荷排出状態
(平塚市環境事業センター)

大磯町の可燃ごみが積み込まれたクローズドコンテナは、アームロールにより平塚市環境事業センターまで輸送されます。

アームロールは、荷台を載せ替えることのできる脱着ボデートラックとよばれる車両です。
一般的なトラックは車両(シャシー)に荷台が固定されていますが、アームロールは荷台を自力で脱着することができるアーム装置が搭載されていますので、場面に応じて荷台を変更することができます。
また、ダンプアップの機能も備えているため、積荷の排出が容易にできるようになっています。

荷台(クローズドコンテナ)

アーム装置



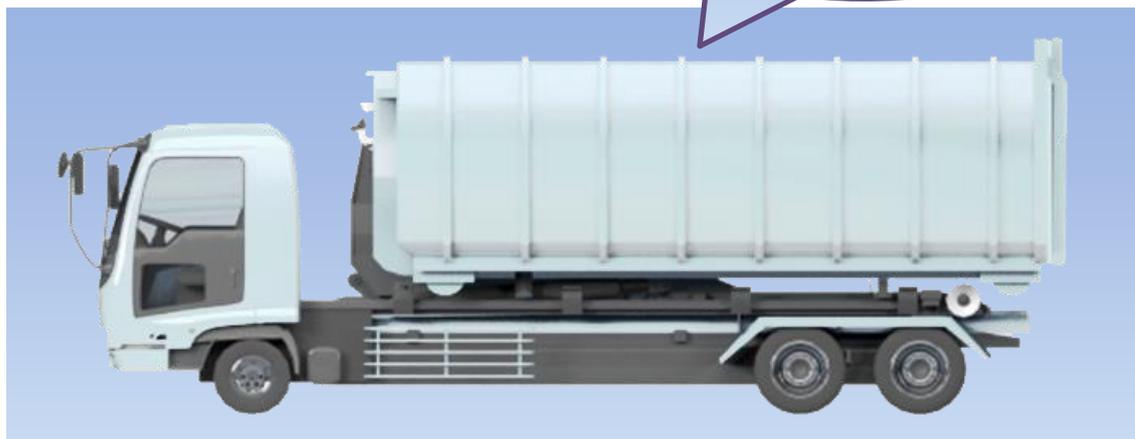
アームロール®

コンテナの絵 募集

クローズドコンテナを載せたアームロールは、大磯町と平塚市を毎日往復します。
地域の皆様に親しみやすい車両とするため、地元の小学生のみなさんから募集したイラストをクローズドコンテナの側面に描きます。



イラストの例



※イラストの募集要領は、あらためてご連絡します。